

## 達成状況評価書(平成26年度)

部局名: 高等司法研究科

項 目	コメント
1. 教育 (大学の年度計画: 1~7)	<p><b>【年度計画の達成状況】</b> 平成26年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p><b>【特記事項】</b> 平成26年度は、知的財産センターの智適塾と連携しながら、特殊講義「特許関係訴訟」を開講し、この講義についての受講生アンケートを踏まえ、平成27年度には「特許・著作権訴訟」として開講するなど、積極的に取り組んでおり、この「智適塾プロジェクトによる先端法曹教育の取組み」を含む4件の取組が、法科大学院公的支援見直し加算プログラムにおいて、優れた取組として評価されるなど、成果が上がっている。</p> <p>また、過去5年間遡って特別選別による入学者の追跡調査を行い、選抜方法として有効に機能していることを確認するなど、積極的に取り組んでいる。</p> <p><b>【留意事項】</b> 特になし。</p>
2. 研究 (大学の年度計画: 8~10)	<p><b>【年度計画の達成状況】</b> 平成26年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p><b>【特記事項】</b> 平成26年度は、サバティカル制度利用に伴う授業の代替措置について、サバティカル期間中の非常勤講師の委嘱の申請に係る申し合わせを、法学研究科と協議の上制定し、サバティカル制度をより利用しやすいものとするなど、積極的に取り組んでいる。</p> <p><b>【留意事項】</b> 特になし。</p>
3. その他 (大学の年度計画: 11~17)	<p>(1) 社会連携、社会貢献 (2) 国際交流</p> <p><b>【年度計画の達成状況】</b> 平成26年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p><b>【特記事項】</b> 平成26年度は、香港のHAPRO(ハーグ国際私法会議アジア太平洋事務局)ならびに台湾法官学院と学生交流協定を締結するとともに、韓国の忠南大学との海外インターンシップ事業を実施するなど、積極的に取り組んでいる。</p> <p><b>【留意事項】</b> 特になし。</p>
4. 業務運営以降 (大学の年度計画: 18~30)	<p><b>【年度計画の達成状況】</b> 平成26年度は、適切に実施しており、計画は達成されていると判断できる。</p> <p><b>【特記事項】</b> 特になし。</p> <p><b>【留意事項】</b> 特になし。</p>
5. 全体の項目に関する達成状況	<p><b>【中期計画の達成状況】</b> 中期計画の達成に向けて、年度計画は順調に遂行されていると判断できる。引き続き、現行の取組を維持するよう期待する。</p> <p><b>【特記事項】</b> 平成26年度は、「智適塾プロジェクトによる先端法曹教育の取組み」を含む4件の取組が、法科大学院公的支援見直し加算プログラムにおいて、優れた取組として評価されるなど、成果が上がっている。</p> <p><b>【留意事項】</b> 特になし。</p>